

メッセージ

団体名 阪谷地区社会福祉協会

タイトル 阪谷小学校児童と理事との交流会



活動の説明

阪谷小学校にて交流会を開催。3・4年生の児童と理事とでレザークラフトに挑戦。新しい工具、針作業、世界に一つだけの自分の小物入れを完成しました。

感謝のことば

この度、「赤い羽根共同募金助成金」により、このような事業が出来たこと、深く感謝いたします。

ありがとうございました。

地域の子どもたちと理事とがふれあう場を持ちことでお互いをまた更に知ることができました。

市内の講師を招くことで、大野にはこういったことを仕事としている人がいるのだということも知れました。

レザークラフト（革細工）は想像や見た目より小物入れを作るとはいえ、難しいものでした。工具も見たこともない物で、太い針で硬い革に縫う作業は時間を要しましたが無事に思い思いの世界に一つだけの自分の小物入れが完成しました。革は使えば使うほどに柔らかくなること、色合いが変わっていくことなども知ることができました。また、完成後にみんなで見せ合う姿は大人も子どもも同じ満面な笑顔でした。

その後の給食交流会では、いろんな話で盛り上がり、更に交流が出来た時間となりました。

※ホームページや広報紙でも紹介されます。写真や個人情報掲載される場合はご注意ください。

